

case
04

有限会社 吉村住工

若い感性と熟練の大工仕事が響き合う 家族の「今」と「これから」を紡ぐ家

プロヴァンス風の可愛い空間に、ご主人のトレーニングルームや快適な生活動線、収納などをしっかり確保。遊び心と機能面を兼ね備えた家が完成しました。親世代の意見も取り入れながら、将来的な暮らしを見据えた住まいに。

この会社を選んだ理由は？

同世代の共感と親世代の安心
家族ぐるみの家づくりが決め手



Tさん3人家族

吉村住工の社長さんと私たちの親が同世代で、息子さんと私たちが同世代という共通点があり、家族ぐるみで取り組める良さを感じました。息子さんが提案してくれたデザインを社長さんが熟練の仕事で形にしてくださるので心強かったです。

私が担当しました！

長年培ってきた技術力を活かし
親子二代で創る、これからの家



担当▶吉村重政さん

私たちは昔ながらの在来工法により、伝統的な日本住宅を数多く手がけてきました。Tさま邸においては、伝統の技術を踏襲しつつ間取りや動線、デザインなどにお二人の想いを反映。収納棚なども造作により使い勝手よく仕上げることができました。

Appearance



オレンジ屋根が可愛い外観は奥様のお気に入り。若草色の玄関扉はショールームで実物を見て一目惚れしたそう。内部の建具にもこだわりました

Restroom



LDKなどがシンプルな分、トイレは色で遊んで楽しいスペースに。手洗いや収納を設置しても、まだゆとりがあるバリアフリーな空間です



Private Room

LDKに面した6畳のトレーニングルーム。当初は土間にするのを考えましたが、将来的に居室として使えるようテイストを合わせました



Storage

キッチンから勝手口につながる廊下の動線にパントリーを確保。向かい側は洗面室＆浴室なので、食品だけでなく着替えも収納できるよう広々と

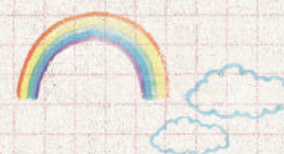
Bedroom

寝室収納はすべてクローゼットにするのではなく、客用布団なども片付けられるよう押入れスタイルを導入。親世代のアイデアを取り入れました



Door

玄関土間は広々と。上り口をL字にすることで、自転車もゆったり置けます。左側には置くものに合わせて調整できる可動棚の収納を確保



家を建てるきっかけ

子育て環境を考えて
実家の近くにマイホームを

結婚当初からゆくゆくは地元で家建て、子どもがのびのびと育つ環境を整えたいと思っていました。実家のすぐそばにある土地を造成し、子どもが産まれるタイミングで決意。

家を建てる方にアドバイス

親や周囲の意見に耳を傾け
将来を見据えた家づくりを

マイホームで何十年も暮らしている人生の先輩方の意見は貴重！今にとらわれず、10年、20年後を考えながら具体的に間取りや収納を考えることが大切だと痛感しました。

DATA

延床面積:134.46㎡(40.66坪)
構造:木造在来工法

有限会社
吉村住工

東温市下林甲2749-2
☎ 089-990-7103



この会社をもっと
知りたい方はこちら

企業のポイント

「受けた仕事は決して手を抜くことなく、全力を尽くす」。親子二代、心意気と昔ながらの職人気質で、資金計画からアフターフォローまで責任を持って担当します。



LDK
日常の心地よいLDKはナチュラルな印象。対面キッチンに多目的カウンター、リビング階段など、お子さんを見守れる動線がバッチリ！